

平成 26 年 6 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 2 月 13 日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エリアクエスト

コード番号 8912

URL <http://www.area-quest.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 種崎 博寿

TEL (03)5908-3301

四半期報告書提出予定日 平成 26 年 2 月 14 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 6 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 6 月期第 2 四半期	544	50.2	43	325.9	44	326.4	97	-
25 年 6 月期第 2 四半期	362	18.2	10	-	10	-	5	-

(注) 包括利益 26 年 6 月期第 2 四半期 39 百万円 (58.0%) 25 年 6 月期第 2 四半期 24 百万円 (-%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 6 月期第 2 四半期	4	65	-	-
25 年 6 月期第 2 四半期	0	26	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
26 年 6 月期第 2 四半期	1,063		570		53.7		27.18	
25 年 6 月期	929		531		57.2		25.31	

(参考) 自己資本 26 年 6 月期第 2 四半期 570 百万円 25 年 6 月期 531 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 6 月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26 年 6 月期	-	0.00	-	-	-
26 年 6 月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 6 月期の連結業績予想 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,100	34.3	94	91.3	94	86.8	139	268.9	6.64	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日 (平成 26 年 2 月 13 日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名 ） 除外 一社（社名 ）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年6月期2Q	22,500,000株	25年6月期	22,500,000株
26年6月期2Q	1,502,900株	25年6月期	1,502,900株
26年6月期2Q	20,997,100株	25年6月期2Q	20,997,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、平成24年12月の衆院選の結果を受け、新政権の経済政策「アベノミクス」を背景とした金融緩和・景気対策などにより円安・株高が進行し、また東京五輪開催が決定するなど、景気回復への期待は高まりつつあり、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善等、景気回復への明るい兆しが見られました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念及び欧州金融不安などから、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

不動産業界においては、企業の出店意欲の低下や個人消費の抑制から回復の兆しが見られ、空室率も改善傾向にあるものの、依然として賃料水準が弱含みで推移するなど、事業環境は厳しい状況にあります。

このような厳しい環境下、当社グループにおきましては、人材採用費等を拡大するなど、積極的に攻める姿勢に転じ、成功報酬型の売上構造からストック収入型の売上拡大を更に推し進めるとともに、成功報酬型の売上の立直しをはかり、安定した収益力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高544,110千円（前年同期比50.2%の増加）、営業利益43,132千円（前年同期比33,005千円の増加）、経常利益44,917千円（前年同期比34,382千円の増加）、四半期純利益は97,721千円（前年同期比92,239千円の増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は221,537千円となり前連結会計年度末に比べ55,527千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少51,502千円及び売掛金の減少2,950千円によるものであります。固定資産は842,043千円となり、前連結会計年度末に比べ189,818千円増加いたしました。これは主に株式取得により子会社化した(株)まや商会の借地権を取り込んだことによるものであります。

この結果、総資産は1,063,580千円となり、前連結会計年度末に比べ134,290千円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は132,226千円となり、前連結会計年度末に比べ21,839千円増加いたしました。これは主に株式取得により子会社化した(株)まや商会の未払金を取り込んだことによるものであります。固定負債は360,640千円となり、前連結会計年度末に比べ73,245千円増加いたしました。これは主にサブリース物件の増加により長期預り保証金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は492,866千円となり、前連結会計年度末に比べ95,084千円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は570,713千円となり、前連結会計年度末に比べ39,206千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上97,721千円がその他有価証券評価差額金の減少58,515千円を上回ったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、ストック型収入の売上拡大による売上構造改革が予想以上に進み、安定した収益の確保が見込める見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年2月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	166,048	114,546
売掛金	76,050	73,099
その他	35,715	34,641
貸倒引当金	△749	△749
流動資産合計	277,065	221,537
固定資産		
有形固定資産		
建物	215,325	263,153
減価償却累計額	△73,615	△83,321
建物(純額)	141,709	179,832
車両運搬具	14,804	14,804
減価償却累計額	△11,509	△12,148
車両運搬具(純額)	3,294	2,656
工具、器具及び備品	188,809	199,600
減価償却累計額	△162,866	△166,692
工具、器具及び備品(純額)	25,943	32,908
土地	32	32
リース資産	6,408	6,408
減価償却累計額	△712	△1,246
リース資産(純額)	5,696	5,162
建設仮勘定	—	3,465
有形固定資産合計	176,676	224,056
無形固定資産		
のれん	—	12,336
借地権	—	118,100
ソフトウェア	3,724	2,517
その他	4,442	4,442
無形固定資産合計	8,167	137,396
投資その他の資産		
投資有価証券	219,471	184,222
長期貸付金	22,535	13,183
長期前払費用	15,536	17,947
敷金及び保証金	191,781	238,234
保険積立金	7,153	7,153
会員権	26,724	25,799
その他	530	600
貸倒引当金	△16,350	△6,550
投資その他の資産合計	467,381	480,590
固定資産合計	652,224	842,043
資産合計	929,289	1,063,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,121	22,276
1年内返済予定の長期借入金	3,000	4,540
リース債務	1,121	1,121
未払金	33,338	46,954
未払法人税等	12,584	13,703
訴訟損失引当金	3,900	3,900
その他	34,321	39,731
流動負債合計	110,387	132,226
固定負債		
長期借入金	16,750	26,110
リース債務	4,952	4,392
繰延税金負債	25,196	34,225
長期預り保証金	208,819	259,284
その他	31,676	36,627
固定負債合計	287,395	360,640
負債合計	397,782	492,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	418,976	418,976
利益剰余金	△675,827	△578,105
自己株式	△248,241	△248,241
株主資本合計	486,007	583,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,499	△13,015
その他の包括利益累計額合計	45,499	△13,015
純資産合計	531,507	570,713
負債純資産合計	929,289	1,063,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	362,137	544,110
売上原価	208,290	338,777
売上総利益	153,847	205,332
販売費及び一般管理費		
役員報酬	27,894	30,307
給料	19,179	19,033
法定福利費	3,832	3,410
求人費	1,738	5,480
減価償却費	10,203	9,065
地代家賃	4,575	6,416
広告宣伝費	2,921	5,893
通信費	3,847	3,802
旅費及び交通費	3,585	3,190
支払手数料	22,034	22,131
顧問料	6,327	6,965
業務委託費	4,430	4,156
のれん償却額	—	316
その他	33,150	42,030
販売費及び一般管理費合計	143,720	162,199
営業利益	10,127	43,132
営業外収益		
受取利息	41	42
受取配当金	132	—
その他	721	2,243
営業外収益合計	895	2,285
営業外費用		
支払利息	487	500
営業外費用合計	487	500
経常利益	10,535	44,917
特別利益		
投資有価証券売却益	1,636	84,953
貸倒引当金戻入額	—	9,139
特別利益合計	1,636	94,093
特別損失		
投資有価証券売却損	—	12,205
投資有価証券評価損	—	15,519
会員権評価損	—	925
固定資産除却損	366	—
事務所移転費用	386	—
保険解約損	2,382	—
その他	117	874
特別損失合計	3,252	29,524
税金等調整前四半期純利益	8,919	109,486
法人税、住民税及び事業税	3,437	11,807
法人税等調整額	—	△42
法人税等合計	3,437	11,764
少数株主損益調整前四半期純利益	5,481	97,721
四半期純利益	5,481	97,721

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,481	97,721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,336	△58,515
その他の包括利益合計	19,336	△58,515
四半期包括利益	24,818	39,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,818	39,206

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,919	109,486
減価償却費	11,819	20,853
のれん償却額	—	316
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,400	△9,139
受取利息及び受取配当金	△173	△42
支払利息	487	500
固定資産除却損	366	—
投資有価証券評価損	—	15,519
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,636	△72,747
会員権評価損	—	925
保険解約損益(△は益)	2,382	—
移転費用	△386	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,703	2,950
仕入債務の増減額(△は減少)	2,104	154
その他	△5,790	△20,530
小計	14,988	48,245
利息及び配当金の受取額	307	489
利息の支払額	△487	△291
法人税等の支払額	△1,528	△12,233
法人税等の還付額	51	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,331	36,255
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,453	△61,983
無形固定資産の取得による支出	△2,100	—
投資有価証券の取得による支出	△18,792	△180,414
投資有価証券の売却による収入	8,409	189,614
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△5,410
保険積立金の解約による収入	57,829	—
貸付金の回収による収入	850	9,560
貸付けによる支出	△1,200	△40,651
差入保証金の差入による支出	△21,508	△50,358
差入保証金の回収による収入	7,571	—
預り保証金の受入による収入	39,765	55,937
預り保証金の返還による支出	—	△1,990
その他	△400	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,969	△85,697
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,500	△1,500
その他	—	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,500	△2,060
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	43,800	△51,502
現金及び現金同等物の期首残高	83,747	166,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	127,548	114,546

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。